



真保家の田んぼ 雪が残っています



入賞者の皆さん

二十四節気 **大雪** たいせつー 山の峰々は雪をかぶり平地にも雪の降る頃
南天の実が赤く色づいています

いよいよ12月に入りました。
今年も早いもので残り1カ月を切りました。

昨日、今日と雪が降りました。
道路や屋根には、うっすらと雪が積もりました。
明日以降は、雨予報で気温も少し上がる予報が続いているので、積もった雪も凍ることはなく、溶けてくれると思います。
いよいよ、冬本番といったところでしょうか。

◎◎ コシヒカリコンテスト開催 ◎◎

先月、29日に11回目となるコシヒカリコンテストを開催しました。
今年も、10名中7名が初めて入賞されたメンバーとなりました。
毎年、食味計で計測する数値は全体的に上がっており、生産者の皆さんが、美味しいお米を作ろうと努力されている結果だと実感しています。

今年の優勝者は、前回準優勝の(農)中塩俵米倶楽部さんでした。



優勝者の牧野さん



生産ラインの見学



来期に向けての特別講演

中塩俵米倶楽部さんは、作付している全部の田んぼに、馬糞堆肥を散布していると以前からお話を伺っていました。

代表の牧野さんは、「仕事は嘘をつかないということが結果として現れ、嬉しい」「また研鑽に努めて来年も参加できるように頑張りたい」と話をされていました。

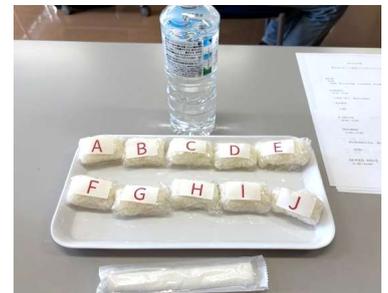
他の入賞者の方も、来期の米作りのモチベーションアップに繋がったようです。



表彰式



ウイナーズ・スピーチ



食味用の「御飯」

我が家では、沖縄の焼き物、やちむんの皿を使用しています。

やちむんで有名な読谷山焼北窯で修業した新潟市出身の方が、沖縄で知り合った京都出身の方と、新潟で作陶していると知り、売っているお店を調べて先日購入してきました。

「穂生窯(ほなりがま)」という名前で、燕市国上の山奥で活動されています。今度、機会があれば実際に窯の見学にも行ってみたいと思います。



「穂生窯(ほなりがま)の皿」